

令和 8 年 1 月 21 日からの大雪等による被害状況等について（第 11 報）

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1 気象状況（1/28 07:00 時点）

○21 日から 25 日にかけて、日本付近は強い冬型の気圧配置が続き、北日本から西日本にかけての日本海側や、東日本から西日本の内陸で大雪となった。

○大雪が数日に渡って続き、東北地方から山陰では積雪の深さが平年の 2 倍以上になっている所がある。特に、北海道の西岸を南下した低気圧や JPCZ（日本海寒帯気団収束帯）の影響で、日本海から発達した雪雲が流れ込み、北海道地方や北陸地方、近畿地方、中国地方では降雪が強まり、短時間で急激に積雪が増えた所があった。

○28 日からは再び冬型の気圧配置となって、北日本から西日本の日本海側を中心に降雪となる。特に、29 日から 30 日にかけては強い寒気が西日本まで流れ込むため、日本海側を中心に降雪が強まり、北陸地方や近畿地方北部から山陰では警報級の大雪になる可能性がある。その後も 2 月の第 1 週頃にかけて断続的に寒気の影響が続いて雪が降り、さらに積雪が増える所がある見込み。

○大雪による交通障害に注意・警戒。21 日からの大雪により、積雪の多くなっている所ではなだれに注意。

2 被害情報・対応状況等

■道路（1/28 05:30 時点）

○高速道路

〔被災による通行止め：なし〕

〔大雪等による通行止め：3 路線 15 区間〕

- ・ E5 道央自動車道（札幌南 IC～札幌 JCT）【3 区間】滞留なし
（除排雪作業※下り線のみ）
- ・ E5A 札幌自動車道（小樽 IC～銭函 IC）【3 区間】滞留なし（除排雪作業）
- ・ E5A 札幌自動車道（銭函 IC ～札幌 JCT）【7 区間】滞留なし
（除排雪作業※上り線のみ）
- ・ E5A 後志自動車道（余市 IC～小樽 JCT）【2 区間】滞留なし（除排雪作業）

○有料道路

〔被災による通行止め：なし〕

〔大雪等による通行止め：なし〕

○直轄国道

[被災による通行止め：なし]
[大雪等による通行止め：なし]

○補助国道

[被災による通行止め：なし]
[大雪等による通行止め：3路線3区間]
・国道263号(旧道)(福岡県福岡市～佐賀県佐賀市)
・国道496号(福岡県みやこ町)
・国道500号(福岡県添田町津野)

○都道府県道等

[被災による通行止め：1県1区間]
・岐阜県 1区間(法面崩落)
[大雪等による通行止め：1県2区間]
・熊本県 2区間

○孤立集落 なし

○防災道の駅・道の駅活用情報等

[被災情報：なし]
[活用情報等：なし]

○ライフライン

ライフライン(電力・通信・上下水道・鉄道)について、連絡調整実施済み。現時点で、道路への要請無し(ホットライン構築済み、災害時の連携を確認済み)

■鉄道(1/28 7:00時点)

○施設被害：被害情報なし

○運行状況

＜新幹線＞

- ・運転を見合わせている路線：なし
- ・今後、見合わせを予定している路線：なし

＜在来線＞

- ・運転を見合わせている路線：4事業者6路線
- ・今後、見合わせを予定している路線：2事業者4路線

■航空(1/27 23:00時点)

【1月27日】欠航：なし

【1月28日】欠航予定：なし

■海事（1/27 21:00 時点）

○東北、関東、中国、九州地方発着便を中心に 7 事業者 7 航路運休

■物流・自動車（1/27 23:00 時点）

○高速バスの運休状況

北海道、石川県発着便を中心に

7 事業者 21 路線運休

3 事業者 17 路線一部運休

○路線バスの状況

北海道、新潟県、京都府内を中心に

4 事業者 31 路線運休

9 事業者 46 路線一部運休

○宅配便の状況

5 事業者で一部地域の集配遅延

■港湾（1/28 06:30 時点）

○敦賀港

・フェリーターミナル（D 岸壁）、コンテナターミナル（A 岸壁），
RORO ターミナル（B 岸壁）において、荷役停止していたが、除雪作業が完了し、荷役再開（1/23）。

・臨港道路（1 号線、2 号線、3 号線）において、車両の滞留が発生。除雪作業により、解消済み（1/23）。

○金沢港

・コンテナターミナル（御供田岸壁）において荷役停止、除雪作業を実施（1/25～26）。

・1/27 より荷役再開。

○直江津港

・コンテナターミナル（東埠頭 4 号岸壁）において、一時的に荷役停止していたが、除雪作業が完了し、15:00 より荷役再開（1/26）。

■その他・・・（水道、下水道、河川・ダム、海岸、砂防、住宅、都市・公園、官庁施設、観光）

・被害情報なし

3 TEC-FORCE 等の活動

(1) ホットラインの構築状況

○1 府 4 県 4 市 2 町と構築済み

都道府県	ホットライン構築数
秋田県	1 市
石川県	1 市
岐阜県	2 市 2 町
福井県	1 県
滋賀県	1 県
京都府	1 府
兵庫県	1 県
鳥取県	1 県

(2) TEC-FORCE 等【現時点派遣なし】（これまでのべ 125 人・日）

○JETT：【現時点派遣なし】（これまでのべ 31 人・日）

○被災状況調査班等：【現時点派遣なし】（これまでのべ 94 人・日）

JETT 派遣先		派遣元	～1/27	1/28	合計
都道府県	市町村等		31	0	31
北海道	札幌市	札幌管区気象台	2	0	2
新潟県		東京管区気象台	2	0	2
石川県		東京管区気象台	14	0	14
福井県		東京管区気象台	2	0	2
岐阜県		東京管区気象台	5	0	5
三重県		東京管区気象台	2	0	2
鳥取県		大阪管区気象台	2	0	2
島根県		大阪管区気象台	2	0	2

被災状況調査班等派遣先		派遣元	班	詳細	～1/27	1/28	合計
都道府県	市町村等				94	0	94
福井県	福井河川 国道事務所	近畿地整	先遣調 査班	乗員保護に備え 待機	30	0	30
福井県	福井河川 国道事務所 敦賀維持出張所	近畿地整	先遣調 査班	乗員保護に備え 待機	18	0	18
福井県	国道 8 号	近畿地整	現地支 援班	乗員保護 (物資配布) ※撤収済	12	0	12
滋賀県	滋賀国道事務所	近畿地整	先遣調 査班	乗員保護に備え 待機	12	0	12

滋賀県	滋賀国道事務所 彦根維持出張所	近畿地整	先遣調査班	乗員保護に備え 待機	18	0	18
鳥取県	鳥取河川 国道事務所	中国地整	先遣調査班	乗員保護に備え 待機	4	0	4

4 国土交通省の体制等

(1) 大雪に対する国土交通省緊急発表(1/19)

(2) 各地域における国民への呼びかけを実施（記者会見※、記者発表）
（東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国）

※記者会見等

1/19 15:00 北陸地整、北陸信越運輸、新潟地方气象台、NEXCO 東日本・中日本

1/21 10:00 中部地整、中部運輸、名古屋地方气象台、NEXCO 中日本、名古屋高速道路公社

1/21 10:00 近畿地整、中部運輸、近畿運輸局、大阪管区气象台、NEXCO 中日本・西日本

(4) 大臣指示（1/21）

(5) 第一回国土交通省特定災害対策本部会議（1/21）

(6) 国土交通省災害対策連絡調整会議（1/20）

(7) 体制等

○非常体制：本省

○警戒体制：気象庁、国土地理院、北海道運輸

○注意体制：北海道開発局、東北地整、東北運輸、北陸地整、北陸信越運輸、中部運輸、近畿運輸

5 気象庁の対応状況

・気象庁本庁災害対策本部（1/20 15:00、1/21 18:40、1/23 15:00）

・気象庁では気象情報等を適時に発表し、報道機関を通じて警戒を呼びかけている。

・国土交通省関係部局と共同で19日（月）14時に「大雪に対する国土交通省緊急発表」を行い、大雪等への警戒を呼びかけた。

・各地の气象台は、気象警報等を適時に発表するとともに、JETT（気象庁防災対応支援チーム）の派遣やホットライン、地方整備局等との合同での記者発表、説明会等により、警戒を要する自治体等に今後の見通しについて説明を行っている。

6 海上保安庁の対応

（1）対応状況

ア 巡視船艇、航空機の即応体制確保

イ 海の安全情報 3件

(2) 港湾における避難勧告等の発出

- | | |
|-------------------------|----|
| ア 第一体制（港外避難準備（警戒）勧告） | なし |
| イ 第二体制（港外避難勧告） | なし |
| ウ 湾外避難勧告等の発出状況 | なし |
| エ 臨海部の施設周辺海域での錨泊制限の発出状況 | なし |

(3) 被害状況

<1月23日>

係留中の無人小型船舶が積雪により、転覆・水没。人命に異状なし。
流出した燃料の防除措置済み。（福井県：1隻）

<1月25日>

係留中の無人小型船舶が積雪により、転覆・水没。人命に異常なし。
（福井県：1隻、兵庫県：1隻）

<1月26日>

係留中の無人小型船舶が積雪により、転覆・水没。人命に異状なし。
（兵庫県：5隻）

計8隻

(4) その他参考事項

- | |
|-----------------|
| ア 自治体等からの支援要請なし |
| イ 当庁施設の被害なし |

以上

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 箭内 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
